



シルバー 宇部

第 153 号

編集発行

公益社団法人
宇部市シルバー
人材センター

山口県宇部市琴芝町二丁目4番25号
宇部市多世代ふれあいセンター5階
TEL(代)31-3251
<https://webc.sjc.ne.jp/ubesc/>

会員拡大運動中

今年度目標会員数1,280人

男性 805人/女性 349人/合計 1,154人 (R6.12.12現在)

安全は 無理せず 焦らず 油断せず

あけまして
おめでとう
ございます

理事	長	鈴木	木上	久博	幸己
理	事	井宇	野崎	典徐	彦磨
〃	〃	岡櫻	木肥	一淳	憲二
〃	〃	土江	村久	保龍	夫彦
〃	〃	熊中	本野	政廣	志雄
〃	〃	井山	上下	玲は	子な
〃	〃	浅井	鍋栄	良三	子三
監	事	真			
〃					

事務局職員

常務理事(兼) 事務局長

	古	谷	栄	識
事務局次長	中	村	真	弓
総務課長	山	根	貴	典
総務課	都	秋	純	子
〃	大	前	則	江
業務課長	高	須	大	輔
業務課主任	安	井	竜	太
業務課	荻	野	陸	美
〃	縄	田	郁	夫
業務課就業相談員	吉	武		誠



タイトル/ロンギヌスの槍 (ときわ公園) 撮影者/琴芝地区 井上ヒロミ



宇部市長

篠崎 圭二



新年明けましておめでとうございます。
ます。

皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

貴センターには、子育てグッズや子ども用スポーツグッズのリユース、ときわ公園環境美化、山口宇部ふれあい公園広場の巡視、学校給食の配膳など、多方面にわたり多大なる御尽力をいただいておりますことに、心より御礼申し上げます。

また、「自主・自立・共働・共助」

公益社団法人

宇部市シルバー人材センター

理事長

鈴木 久幸



あけましておめでとうございます。
宇部市シルバー人材センター会員の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、宇部市シルバー人材セン

ターの事業運営に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
今年の干支は、巳年です、蛇は運氣が上昇する「吉兆の生物」と言われています。会員の皆様の生きがいと豊かな暮らしの実現のため、宇部市シルバー人材センターが大きく成長する年にしたいと考えております。
そのためにも、私たちは、環境の変化を見据えた積極的な事業展開に取組み、会員の皆様が80歳を超えても、元気で活躍できる就業機会の実現に向け行動する一方、会員のきずなのある場としての役割に徹することが大切であると考えます。

昨年、会員の皆さまが、『自主、自立、共働、共助』の基本理念の下、誠実に就業されているお姿を拝見し、宇部市シルバー人材センター会員の實力に感動した年でありました。
一方では、政府から我が国の高齢化が加速しているとの報告がありま

す。
総人口約1億2千万人のうち高齢者の占める割合は3割に迫る勢いとのこと、その中において山口県ではひとり暮らしの高齢者世帯が40%を占めています。
受注状況を見ると地域住民の日常生活に関連した仕事が増加しつつあります。シルバー人材センターではこのような地域ニーズに高齢者の就業機会があるものと捉え、そのためにも会員拡大は本年も大きな課題と捉えています。
さらに、安全就業はすべてに優先するとされています。
シルバー人材センターでは『安全は、無理せず、焦らず、油断せず』の標語の下、本年も会員の皆様に無事故で安全に就業いただくため、しっかりと安全対策を立て『慣れに慣れない』ことの実践に向け、啓発活動に取組みます。
結びにあたり、会員の皆様のますますのご発展、ご健勝を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

巳年生まれの方に 聞きました



- 巳年生まれの会員さんに10の質問をしました。
- 1 生まれた所
 - 2 在籍年数
 - 3 入会動機
 - 4 どんな仕事をしていますか
 - 5 趣味・特技
 - 6 健康の秘訣
 - 7 好きな言葉
 - 8 今までの一番の思い出は?
 - 9 シルバー人材センターへの要望
 - 10 今年の抱負

厚南地区 西 正義さん

- 1 岡山県
- 2 約7年
- 3 未経験の仕事に関心、会員との交流
- 4 ときわ公園でイルミネーションスタッフ、通行量調査員
- 5 下手なゴルフ、釣り、簡単なそうじ、片付け
- 6 定期的な健診、適度なウォーキング、何でも食べる
- 7 「感謝」常に感謝の気持ちを持って接する
- 8 就業相談員として新聞に掲載されたこと
- 9 特にありません。職員の方、皆さん親切で感謝です
- 10 健康で仕事、趣味がしっかりできること



恩田地区 椎木敦子さん

- 1 山口市秋穂
- 2 15年
- 3 自分が生かせる仕事(習字)への興味があった
- 4 筆耕班での書く仕事
- 5 園芸(庭仕事)、料理、テレビでのスポーツ観戦
- 6 バランスを考えた食生活と約30年続けた3B体操
- 7 継続は力なり
- 8 いろいろ才能ある人達との交流に恵まれ、多くのことを学び、経験させて頂き、高齢の脳のリハビリになっていると思っています
- 9 シルバーCがどの様な仕事をしているか一般の人に詳しく広くPRしてください
- 10 健康第一にがんばります



川上地区 土肥淳二さん

- 1 小野田市
- 2 11年
- 3 働くことで人とつながりを作りたい
- 4 駐車場整理等の単発作業
- 5 釣り、家庭菜園、競馬(チョットだけ)
- 6 悩まない、嫌なことはすぐ忘れる
- 7 「熱出ても どうせ風邪だと コップ酒」(コロナ騒動の時に作った川柳です)
- 8 会員の皆さんがいつも優しくて親切で、コロナ騒動でも慌てず騒がずの対応に感心しました
- 9 希望する人がいれば性別、年齢、職歴にかかわらず迅速に仕事を紹介する体制を維持していただけるようお願いいたします
- 10 人に迷惑をかけず、健康で元気でいられること



神原地区 手代木優子さん

- 1 熊本県八代市
- 2 5年
- 3 自分にあつた仕事があるかなと思つて
- 4 小学校の給食配膳員
- 5 趣味は、パン・お菓子作り
- 6 くよくよ考え込まないで、次の日まで持ち越さない
- 7 ありがとう
- 8 いろんな方や子供と触れ合えたこと
- 9 特にありません
- 10 健康に気を付け、子供に携われる仕事を続けること

巳年生まれの性格と特徴

干支占いでは、ヘビは十二支の中で最も謎めいた動物です。巳年生まれの方は冷静沈着で分別ある判断ができます。感情を抑えて常識的な行動をとりますが、そのせいで「どこか冷めた人」と周囲に見られてしまうこともあります。

また、執着心が強いという特徴もあります。こうと決めたことには決してあきらめることはありません。望むような結果が出るまでは、粘り強く取り組むタイプです。

目標を決めたら努力を惜しまず最後までやりぬく粘り強さを持つています。そのため取り組んだ事は成功することが多いです。

常に冷静で冷めた人という印象ですが、内面では感受性が強く、人の気持ちを察して行動をとることも得意です。美的センスにも優れて、情熱的な一面もあります。

自分の長所と短所を認めて、良いところは伸ばし、良くないところは気をつけるようにすると人と上手くコミュニケーションをとることができるでしょう。(井上ヒロミ)

シリーズ
職員奮闘記①



事務局長
古谷 栄 識
(ふるや しげし)

就任以来、事務局の運営にあたり、心掛けてきたことがあります。それは、事務局職員の声に耳を傾けること、職員一人ひとりの思いを聴くことです。

職員からの意見や提案を聴き、受け止め、自分なりに検証し、センターの発展や業務の改善に繋がる可能性があるものについては、前例に捕らわれることなく、前向きに、実現に向けて職員と共に取り組んでいく。まず、やってみる。悪いところがあれば修正する。走りながら考える。というスタンスです。ここでは、職員と共に取り組み実現したもののことから、いくつか事例を紹介します。

「子育てグッズリニューアル事業」

これは、宇部市廃棄物対策課の

提案公募型の事業です。令和五年の春、ある職員から「企画書を作成したので、試しに今回は練習のつもりで応募してみたい。」との提案がありました。試しに応募してみたところ、企画書の内容は素晴らしく、審査の結果は、なんと見事一発合格。

しかし、合格はしたものの、当センターで本当に実施できるのか、責任をもって事業実施できるのか、センター内には消極的な意見、慎重論もありました。そうした中、別の職員から「センターに入ってから、このように新しいことにチャレンジするのは初めて、ワクワクしている、挑戦したい」との思いを聴き、覚悟を決めて、この委託事業を受けることとしました。

この事業も二年目を迎え、当初は試行錯誤もありましたが、改良と工夫を積み重ね、立派な事業に成長し、多様な就業機会の創出、特に女性会員の就業拡大に大きく貢献しています。また、今では、市内の子育て世代から愛される、当センターの目玉事業の一つとなっています。

「フリースペースねりん」

こちらも職員からの提案を受けて、会員の皆様に自由にお使いいただけるフリースペースとして、昨年四月にリニューアルしました。現在、各種講習会が定期的に開催されています。同好会や趣味の会、ちよつとした会合など、幅広く自由にご利用ください。琴芝駅から南へ徒歩一分、利用料は無料です。利用予約・お問い合わせは、事務局まで。

「随時入会受付」

こちらも職員からの提案を受けて、これまで月二回定期的に実施していた入会受付を、昨年十一月から随時受付に変更しました。これは、入会希望者の都合の良い日に、希望職種の担当者が直接面談を行い、いち早く就業に結び付けることが狙いです。

終わりに、現場の実状や会員のことを一番理解しているのは担当職員であり、今後とも、職員との対話を大切にして、会員の皆様と職員が働きやすいセンターとなるよう努めてまいりたいと考えております。

厚生労働省から視察がありました

11月26日、厚生労働省高齢者雇用対策課・中尾課長補佐、伊藤係長のお二人が、県シルバー人材センター連合会・浜田事務局長とともに、「子育てグッズリニューアル事業」視察のため、来訪されました。

リサイクルプラザにて、宇部市廃棄物対策課から概要説明の後、現地で、おもちゃ、ベビー用品、学生服、ランドセル、子供服等のリユース事業に携わるシルバー会員の作業を直接ご覧になりました。視察後、中尾課長補佐から「シルバー事業と、このリユース事業は親和性が高く、地域と連携した模範的な事業」との感想をいただきました。



やまぐちシルボンヌフェスティバル開催

11月25日(月)

KDDI維新ホールにて、「やまぐちシルボンヌフェスティバル」が開催され、約770人が参加しました。



エッセイストの安藤和津氏の基調講演「明日を素敵に生きるには」の後、山口大学ダイバーシティ推進室長の鍋山祥子教授をコーディネーターとして、女性会員3名(宇部市、光市、長門市)と山口県シルバー人材センター連合会の浜田事務局長、仕事の依頼主である2つの事業所の職員がパネリストとして登壇されました。



宇部市の井上玲子さんは、自身の入会の経緯や家事援助サービスでうかがっているお宅のエピソード、会員になって良かったことなどを紹介。その間、ステージ上の大型スクリーンには、井上さんの就業風景やボランティア活動の様子が映し出されました。ホールの外では、シルバーマル

シェとして県下各センターが、会員の手づくり作品を展示販売。当センターでも会員の方からお預かりした手づくり

作品に加え、みかんやお米を販売しました。これらは、販売時間前に列ができてほどの人気ぶりでした。

またフレンドリーショップ3店舗(吹上堂、量り売り専門店F、月香園)にご協力いただき、商品販売と宇部市のPRを行いました。

当日会場内で上映された「やまぐちシルボンヌさんのインタビュー動画」が、動画サイトYouTubeにアップされています。宇部市シルバー人材センターの剪定班、園満江さんも登場しますの



で、「やまぐちシルボンヌ」で検索して是非ご覧ください。
(事務局 中村真弓記)

佐賀・有田研修旅行



11月1日(金)に会員・市民・事務局約60名がバス2台に分かれ、佐賀県有田方面へ研修旅行が開催されました。

最初に、有田ポーセリングパーク内の宗政酒造で酒造りの見学後、無料試飲コーナーでは皆さんおいしそうに飲んでいました。全員そろったの昼食は佐賀牛すき焼膳を皆さん談話しながら美味しそうに食べました。昼食後、祐徳稲荷神社では、小雨が降る中、本殿までの階段を上がって参拝する方が多くみられました。幸姫酒造

(祐徳稲荷神社御神酒製造元)見学では説明者がとてもユニークな

方で皆さん楽しく聞き入っていました。試飲コーナーでは、甘酒・甘口吟醸酒などを皆さん美味しそうに味を確認しながら、お土産用のお酒を買う人も多くみられました。旅行日

の天候は大雨の予想でしたが、参加者さんの日頃の行いが良いため午後からは小雨となり行程通りの旅行ができて参加者皆さん方も喜んでいました。

来年も旅行を委員会で企画しますので、家族や友人とご参加ください。



(組織研修委員会

久保田龍彦記)

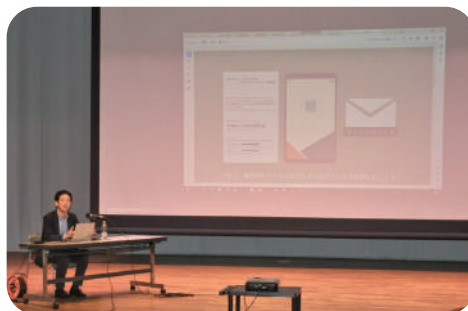
Smile to Smile(会員情報配信サービス)研修会を開催

10月25日、宇部市多世代ふれあいセンター2階ホールにおいて、「Smile to Smile研修会」を開催した。午前・午後2部構成で行い会員100名が受講。

当日は、キャノンビズアテナ(株)伊藤弘紀氏を講師に迎え、スマートフォンへの登録の仕方・サイトのサービス内容などが紹介された。

このサイトはシルバー人材センターと会員のコミュニケーションツールで、多くの会員に利用されることにより連携強化を図りたいと考えています。

また、今回このサイトを採用した最重要点として、フリーランス新法施行に伴う会員へ就業条件の明示です。今までのように口頭説明だけでは法律違反になるため、何らかの方法で就業条件の明示が義務付けられました。就業条件が変更になった際も同様です。その為、郵便の配送業務が遅くなっている状況や郵便料金の値上げもある中、確実に素早く会員の皆さんへ明示書の公開や情報提供ができるのが「Smile to Smile」システムになります。



また、ペーパーレスにより情報漏洩リスクの軽減や発送コストの削減のため、ぜひ登録・利用をお願いします。利用方法がわからない方については、事務所まで個別に相談をお受けしますが、20〜30分程度時間がかかりますので、必ず事前に連絡の上、予約をしてお越しください。

またサービス内容の配分金明細書の配信時期は未定になっていますので、決定次第会報等でご案内いたします。

※スマートフォン・タブレット・パソコンを持っていない会員の方への就業紹介は変更ありません。
(事務局 山根貴典記)

第40回読売新聞書法展 会員の松下義博氏が入選

昨年開催された読売新聞書法展の調和体部門で松下義博氏(松下晃峰)が入選されました。おめでとうございます。



配分金等(配分金+交通費)の確定申告について

シルバー人材センター会員の配分金については、交通費を含めた額が所得税法上雑所得となります。この配分金等は、他の所得とは別にして原則55万円まで控除されます。

センターから会員の方に、令和6年分の配分金等支払証明書を1月中旬頃送付しますので、下記の「所得税の計算例」を参考にして、申告が必要な方は確定申告を行ってください。

(注) 配分金等と年金以外の収入(給与収入や農業収入など)がある方は、税務署にご相談ください。

所得税の計算例

○収入が配分金等のみの会員

$$\left[\text{配分金等} - \text{配分金控除(55万円)} - \text{基礎控除(48万円)} - \text{その他の所得控除} \right] \times \text{所得税率} = \text{所得税額}$$

○収入が配分金等と公的年金のみの会員

$$\left[\text{配分金等} - \text{配分金控除(55万円)} + \text{公的年金} - \text{公的年金等控除} - \text{基礎控除(48万円)} - \text{その他の所得控除} \right] \times \text{所得税率} = \text{所得税額}$$

※②の金額が400万円以下で、かつ①の金額が20万円以下の場合は税務署への確定申告は不要です。(市町村への申告は必要です。) なお、所得税の還付を受けるための申告書の提出は、税務署へ提出することができます。



「しめ縄」
琴芝地区 井上 ヒロミ



「嬉しいVサイン」
常盤地区 桶田 敏治

会員情報交流のひろば

作品発表・交歓の頁

—お気軽に投稿下さい—



「きれいに撮ってね」
常盤地区 桶田 敏治



「白鳥大橋（ときわ公園）」
琴芝地区 井上 ヒロミ



川柳

琴芝地区 井上ヒロミ

高齢者 神も仏も そばにいる

棺桶も 体重別と ダイエット

元気で すボケずに生きて 暮らしたい

老害と 言われて うなづく 今の俺

子供 消え 老人 増えて 空き家 増え

北部地区 梶山 淳幸

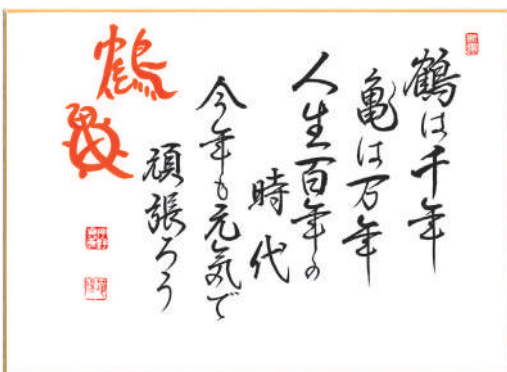
耐え難い 残暑に 疲れた じいとはあ

じいとはあ グーグルよりも 物知りだ

孫 転び あわてて 駆け寄り じい転ぶ

大谷さん うちの じいばあ 90-90

色紙



岬地区 宇野 典彦

■事務局だより

事務局だよりは、大事なお知らせを掲載しております。必ず読みましょう。

機械除草講習会のお知らせ

機械除草講習会を次のとおり開催いたします。
草刈り作業での安全就業、作業手順、機械整備等の技術を取得希望される会員の方はご参加ください。(機械除草班で就業したい方は必ず受講してください)

日時・場所

令和7年3月4日(火)

①実務講習

午前9時～10時

宇部市多世代ふれあいセンター

3階 第一講座室

②屋外実技講習

午前11時～12時

服装 作業できる服装

持参するもの

草刈機、防塵メガネ

申込 2月28日(金)までに事務局
(3113251)へ

除草班総会のお知らせ

除草班の総会を次のとおり開催します。
多数の方のご参加をお待ちしております。

日時 令和7年3月7日(金)

午前10時～

場所 宇部市総合福祉会館3階

講習室

申込 2月14日(金)までに職員に送付している出欠通知にて返送してください。

植木剪定講習会のお知らせ

植木剪定講習会を次のとおり開催いたします。
植木剪定の技術を取得希望される会員の方は申し込んでください。

屋外実習

日時 令和7年2月7日(金)

午前9時～午後3時

場所 宇部市総合福祉会館横

服装 植木剪定が出来る服装

持参するもの

剪定バサミ・刃込バサミ、筆記用具

申込 1月31日(金)までに事務局
(3113251)へ

書道講習会のお知らせ

書道講習会(主に小筆の講習)を次の通り開催いたしますので、受講希望者は事務局までお申込みください。

日時 令和7年2月25日(火)・

3月4日(火)(2回)

午後2時～4時

場所 宇部市多世代ふれあいセン

ター3階 第二講座室

講師 宇野典彦(筆耕班班長)

定員 20名

講師 定員になり次第締め切ります。

書道道具は各自でご持参ください。

申込 1月31日(金)までに事務局
(3113251)へ

新入職員紹介

令和6年12月に入所しました。よろしくお願いたします。



業務課就業相談員

吉武 誠
(よしだけ まこと)

遊休品・会員作品 募集のお願い!

3月9日(日)に開催される「うべ福祉まつり」に当センターも参加する予定です。その中で遊休品バザーを行うことになっており、売上は能登半島震災義援金として寄付しますので、皆様のご協力をお願いいたします。また、当日は会員作品の展示も行いますので、皆さんの作品をぜひお出してください。

～募集の遊休品～

洗剤、タオル等の日用品や食品(飲み物可)などなど

※食品は賞味期限切れ不可

～募集作品～

書や絵画、写真など

2月21日(金)までに事務局へ持参ください。

編集後記

偶然ラジオを聴いた。「発明王」

と呼ばれた米国のエジソン(1847～1931年)は、小学生の頃から算数が苦手だった。他者とのコミュニケーションも不得手で「不登校」となり、読書にふけた。難聴の症状が出たのは12歳の頃。本人はさほど気にせず雑音を遮断して思考に集中できると考えた。20代後半には電話機の発明競争に参加する。特許を申請したものの書類に不備があり英国のライバルのベルに先を越された。それでもエジソンは諦めず、電話機の開発過程で得た技術を使い「音を記録・再生」する世界初の蓄音機を作ったのは、1877年のことだった。

これによって、人は好きな時に好きな場所で好きな音楽を聴けるようになった。

「失敗する人の多くは諦めた時にどれほど成功に近づいていたか気付かない」とエジソンは言ったそうだ。私たちが人生で困難や敗北を味わったが、少しでも振り返り、プラスに転じていきたいと、アナログレコードを聴きながら思うことである。(梶山淳幸記)